

鹿嶋祭保存会 第11回事業部会議事録

日 時	場 所
平成26年 2月 10日 (16時~20時5分)	楽亭 すずらん 2F
出席者	
<p>[事業部会委員] <input type="checkbox"/>小島初男部長 <input checked="" type="checkbox"/>狩野紀男副部長 <input checked="" type="checkbox"/>赤坂光一理事 <input type="checkbox"/>山本義臣理事 <input type="checkbox"/>広瀬保之委員 <input checked="" type="checkbox"/>小野良治監事 <input type="checkbox"/>安田 正理事 <input type="checkbox"/>大倉孝作理事</p> <hr/> <p><input checked="" type="checkbox"/>高橋昭一理事 <input type="checkbox"/>若杉憲一委員 <input checked="" type="checkbox"/>O.Z : 高橋 伸 (広報部長) <input checked="" type="checkbox"/>O.Z : 藤枝隆博 (事務局総務)</p>	
出席者 <input checked="" type="checkbox"/> 6名 / 12名	
本 日 の 議 事	
<p>(1) 部長挨拶 (2) 前回会議議事録の確認 (3) 昨年の事業活動の反省について (4) 三役・各部合同会議や全体会議と模範的な鹿嶋船の製作展示について (5) 今後の活動について (6) その他について</p>	
<p>次回の部会開催日 26年4月21日 (月) PM 4:00 (変更有り) 場所 ウェスター 3F 号会議室</p>	

議 事 内 容

(1) 部長挨拶 (欠席)

(2) 前回会議議事録の確認

全員で黙読後に (5) の制作→製作に 2 箇所誤字訂正を狩野からお願いして承認。

(3) 昨年の事業部活動の反省について

事前に触れていなかった為、直ぐには意見が出なかったのが次回まで考えてメモって来てもらうことになる。

(4) 三役・各部合同会議や全体会議と模範的な鹿嶋船の製作展示について (藤枝総務)

藤枝メモ資料に従って藤枝隆博事務局総務から配布された以下の資料に基づきながら説明を戴き、その都度意見交換がなされた。内容は以下の討議：に要約。

資料：・山田慎也氏 (国立歴史民俗博物館研究部民俗研究系) からの鹿嶋船写真等。

梶谷博英氏 (実技部) 直筆の模範的なスケッチ鹿嶋船図。

・製作部会の模範的な鹿嶋船の製作と具体化について。

・調査研究部会のH26-2-9会議での協議確認事項。

・ウエスター田畑治夫氏からの新屋酒造跡地まつりの検討メモ。

討議：・模範的な鹿嶋船は展示等を考慮すると縮小サイズとなる。交付金を考慮する。

・新政酒造跡地利用についての議論

° 赤坂委員 (市議員) の市が買い取るにしても使用実績を多く積み上げないと市議会にも諮れないとの意見からウエスターの田畑治夫氏の「検討メモ」が大いに参考となる事を踏まえて、鹿嶋祭関係として実施主体に入れて貰う。

° 第 6 回事業部会議事録の通り、船のコンクルの具体化について議論し全体会議に諮った経緯をもう一度次回会議に議題として取り上げ練り上げる。

° ウエスターの田畑治夫氏とのコンタクトを取りながら進めた方が良い。

° 跡地その物の現地調査が必要。整地と言っても斜面であり道路も無く、ガラも相当に散らばっている。美大生の西武写真井戸端会議と手を繋いでみる。

° その後の話としては郷土館 (地元の財産展示の資料館) を建設する。

° ワダコウさんの建物含みで (トイレ・水道無し) 学生相手のサロンを造る。

° 新政酒造が使っていた水を利用したものを考える。

° 跡地の整地等を赤坂市議員に行政側と話して貰う (打診)。

(5) 今後の活動について : 次回の会議議事に先述ベする。

(6) その他について : 特に無し。